

## ルートの設定と誘導

目的地までの行き方や計算方法を設定する、便利な誘導の機能を説明します。

### 目次

目的地を設定したら…	90
設定したルートを変更する	92
ルート上の情報を表示する	107

# 目的地を設定したら…

目的地を探したら、そこに行くまでのルートを設定します。

現在の計算条件でルートを設定する方法、計算条件を変更してからルートを設定する方法の2つがあります。

目的地を探す方法について詳しくは、「目的地を探す」(P.45)をご覧ください。

## ⚠警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない  
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制に従って走行する  
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

## 1 地点メニューの「計算条件」をタッチする



現在の計算条件が表示されます。

計算条件画面が表示されます。

## 🔊お知らせ

- 計算条件を変更せずにルートを設定する場合は、「ここに行く」をタッチします。

## 2 ルートを設定するための計算条件を選択してタッチする



設定項目については、「ルートの優先路・計算条件を変える」(P.97)をご覧ください。

### 3 計算 をタッチする

設定した計算条件で、目的地までのルートが設定されます。



音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。

- ▶ (青)：通常道路での右左折案内
- ▶ (紫)：細街路での右左折案内
- ▶ (黄緑)：走行レーンの案内

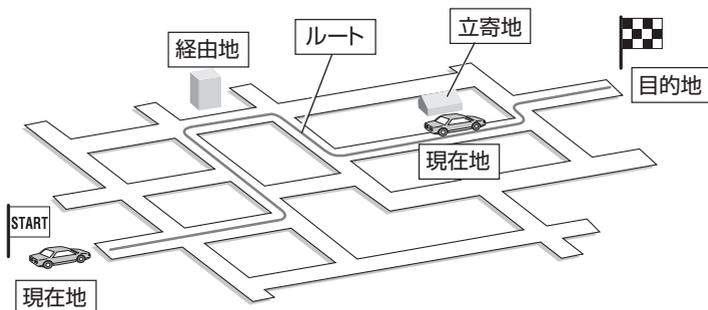
車をルートに従って走らせると、ルート誘導が開始されます。

目的地に到着すると、自動的にルート誘導が終了します。

ルート誘導終了時には、目的地あるいはルートの終端の約30m手前で音声案内が流れます。

#### アドバイス

- ・ 本機では、ルート設定と誘導の説明に以下の用語を使用しています。



現在地…現在、自車がいる場所を指します。走行に伴って現在地は移動します。

経由地…目的地以外に、経由したい場所を指します。(P.101)

立寄地…ルート沿いにある場所に立ち寄りたときに指定できます。経由地とは異なり、ルート上の地点としては設定できません。(P.69)

▶ END ◀

# 設定したルートを変更する

1 ナビゲーションコントロールメニューの「ルート」をタッチする

2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定の内容	参照ページ
	現在の計算条件で、ルートを再設定する	P.93
	有料道を優先して、ルートを再設定する	P.93
	一般道を優先して、ルートを再設定する	P.93
	渋滞など、現在地から10km以内の避けたい場所を迂回するルートを設定する	P.94
	計算条件を変えて、最大8つのルートを表示する	P.95
	設定したルートの計算条件を変更する	P.97
	経由地の追加や削除、目的地の位置の修正をする	P.100
	経由地を削除する <sup>(※)</sup>	P.103
	出発予定時刻を含めた前後2時間の出発時刻から、渋滞情報を考慮したルートと到着予想時刻を比較する	P.104

※経由地を設定したルートを走行中に表示されます。

タッチキー	設定の内容	参照ページ
ルート確認	設定したルート上を、画面上で移動しながら確認する 現在地から目的地までのルートを全体表示する	P.105
走行デモ	設定したルート上をデモ走行する	P.106
目的地解除	設定した目的地を解除する	P.106

## ルートを再設定する

設定したルートを、お好みの条件で計算し直すことができます。

### 計算条件を変えずに再設定する



現在の条件でルートを再計算します。



### 優先路を変更して再設定する

オートリルート機能が「しない」の時にルートを間違えてしまった場合、優先的に走行するルートを選択して再計算します。ルート誘導中に優先路を変更することもできます。オートリルートの設定について詳しくは、「ルート案内の設定をする」(P.300)をご覧ください。



選択した道路を優先してルートを再計算します。

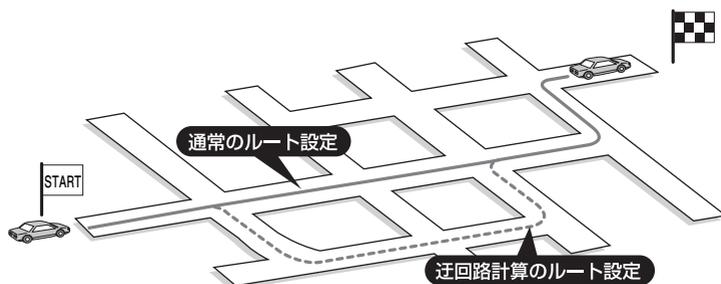


## 迂回したい場所を設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート（現在地から10km以内）を再計算します。

### お知らせ

- 別売のVICs光・電波ビーコンユニットを接続している場合、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておくこと、ビーコンからのVICs渋滞情報を考慮した迂回ルートが設定されます。渋滞考慮計算の設定については、「VICs情報の設定をする」(P.306)をご覧ください。



迂回するルートの再計算をはじめます。



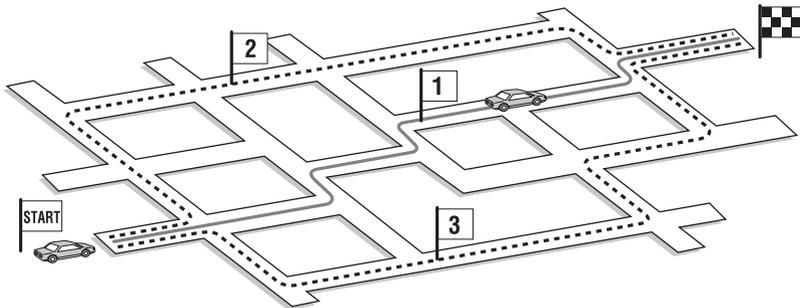
## 複数のルートを比べる

計算条件を変えて、最大で8つのルートを計算します。ただし、目的地の位置によっては、8つのルートを表示できない場合があります。また、8つのルートの一部が同じルートになる場合もあります。

### お知らせ

- ・ 経由地を設定している場合は、複数ルートの計算はできません。
- ・ 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道には対応していない場合があります。このため、表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

- 1：有料道、標準
- 2：一般道、標準
- 3：有料道、標準2（1の別ルート）
- 4：一般道、標準2（2の別ルート）
- 5：有料道、距離優先
- 6：一般道、距離優先
- 7：有料道、統計渋滞考慮
- 8：一般道、統計渋滞考慮





### アドバイス

- ・ 地点メニューでは、目的地までのルートを設定していなくても、複数ルートの計算をすることができます。

## 1 希望のルートを選択してタッチする



各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。実際の料金が表示より多い可能性がある場合は、「¥〇〇以上」と表示されます。

選択したルートの色が前面に表示されます。

## 2 決定をタッチする

## 3 ルートを確認して案内開始をタッチする



計算したルートは、重なって表示される場合があります。

手順2の画面に戻って他のルートを選択できます。

選択したルートが設定されます。

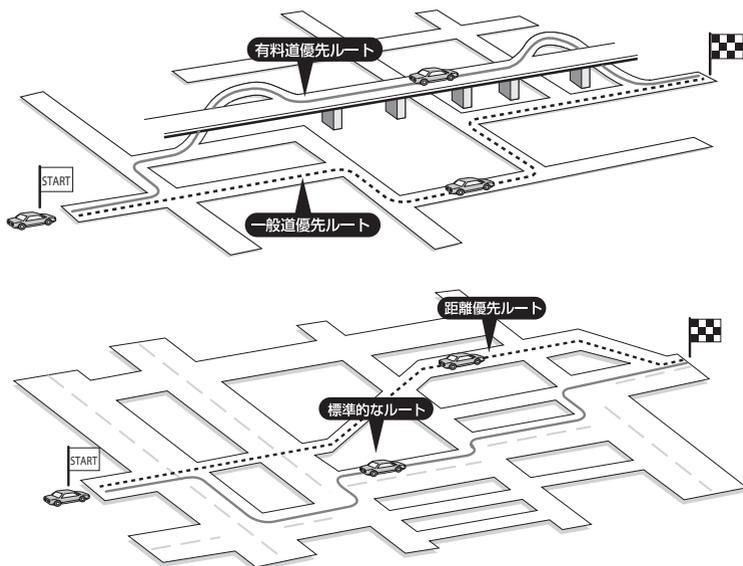
### アドバイス

- ・ 地図の縮小／拡大やスクロールで、ルートを確認できます。



## ルートの優先路・計算条件を変える

有料道路と一般道路のどちらを優先とするか、また計算の詳細な条件を設定します。



### 1 優先路、計算条件を選択してタッチする



設定項目	設定の内容	設定値
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先するかを設定します。	有料優先 一般優先
有料条件	[優先路]で「有料優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	標準：標準条件 距離優先：距離を優先 統計渋滞考慮：渋滞の統計データ <sup>※1</sup> を利用して計算
一般条件	[優先路]で「一般優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	
スマートIC	利用できるスマートIC（SAやPAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジ）を考慮してルート計算するかどうかを設定します。 <sup>※2</sup>	利用する 利用しない

※1 渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、時間により分類し、統計処理したデータです。（スマートICの営業時間や営業期間は統計処理されません）

※2 スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があり、それらを考慮したルート計算は行っていません。あくまで利用可能なスマートICを考慮したルートを計算するかどうかの設定となるので、ご利用の際はご注意ください。

## 2 計算をタッチする

変更した条件でルートが再計算されます。

### お知らせ

- **有料優先** を選択しても、有料道を使用しないルートを設定する場合があります。また、**一般優先** を選択しても有料道を使用するルートを設定する場合があります。
- 道路状況によっては、計算条件を変更しても同じルートになる場合があります。また、どの計算条件でも、道路状況によっては設定どおりのルートを計算できない場合があります。
- 有料条件／一般条件で **統計渋滞考慮** を選択した場合の到着予想時刻は、**統計渋滞考慮** 以外を選択した場合の到着予想時刻より遅くなることがあります。
- 自転車位置が有料道路上にある場合、または近くに有料道路がある場合は、一般道路と有料道路のどちらを走行しているかを確認する画面が表示されます。走行している道路のキーをタッチすると、その条件で計算されます。
- スマートICはETC車載器を搭載した車両のみご利用できます。
- 計算条件画面でスマートICを「利用する」に設定した場合に、スマートICを含むルートの計算を行うと、スマートICを利用するかどうかの確認画面が表示されます。営業時間を確認して、**はい** または **いいえ** を選択してください。

**⚠注意**

- スマートICには、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。また、社会実験として期間限定で開設されているスマートICもあります。ご利用の際はご注意ください。

▶ END ◀

**経由地ごとに優先路を設定する**

経由地を設定した場合は、区間ごとに優先路を設定できます。

経由地の設定については、「**経由地を追加する**」(P.101)をご覧ください。

**1** **【区間設定】の「する」をタッチする****2** **経由地ごとの優先路を設定する****3** **決定をタッチする****4** **計算をタッチする**

設定した条件でルートが再計算されます。

▶ END ◀

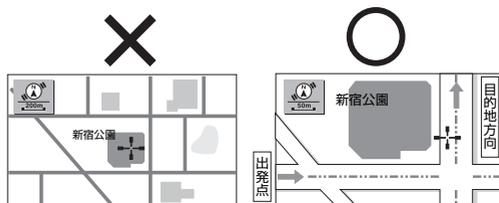
## 設定したルートを編集する

設定したルート上に寄り道したい場所を追加したり、目的地の位置を修正したりすることができます。

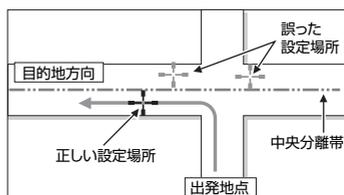
経路地は正しく設定されていないと、経路地に到達しないことがあります。以下のことにご注意ください。

1 経路地は、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。

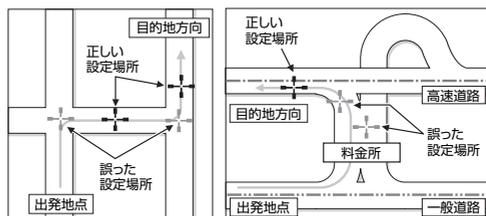
2 施設を経路地に設定すると、近くの経路対象道路を通るルートとなります。経路地に行く道路が細街路の場合は、近くの経路対象道路を通るルートとなります。



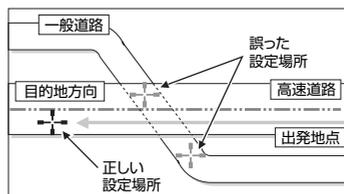
3 上下線や一方通行路は、車線を正確に設定してください。



4 交差点やインターチェンジなどには設定しないでください。目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



5 高速道と一般道が交差している場所や、高速道が一般道上に高架になっている道路には設定しないでください。



### お知らせ

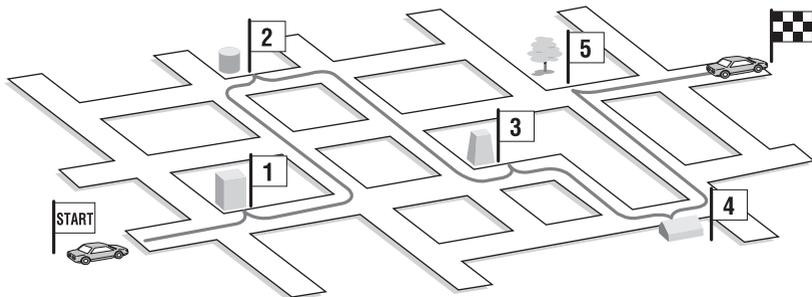
- 経路地を通過しないで先に進んだ場合、通らなかった経路地に向かってルートを設定し直すことがあります。
- ルート編集後に計算条件画面で「計算」をタッチせずに終了すると、設定済みのルートは計算されず、ルート誘導を開始しません。

## 経路地を追加する

最大で5つまでの経路地を設定できます。



- 経路地を設定すると、複数ルートの計算および到着予想時刻の比較はできません。

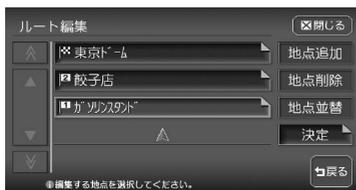


### ここまでの操作

ルート ▶ ルート編集

または地点メニューの経路地追加

## 1 地点追加 をタッチする



1つめの経路地を設定するときは、経路地の探しかたを選択する画面が表示されます。

2つめ以降の経路地を設定する場合は、手順2の経路地追加画面が表示されます。

## 2 経路地を追加したい順序の

追加 をタッチする



## 3 経路地を探す

探し方は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P.45) をご覧ください。

ルート編集画面に戻り、指定した場所に経路地が追加されます。

## 4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

## 5 計算 をタッチする

経路地を含む新たなルートが設定されます。

END

## 経路地の順序を並べ替える

設定した経路地を経由する順序を並べ替えます。

経路地が2ヶ所以上設定されている場合にのみ操作できます。

### ここまでの操作



### 1 地点並替 をタッチする

経路地並替画面が表示されます。

### 2 順序を変えたい地点をタッチする

### 3 地点を移動したい順序にある

#### ◀ 移動 をタッチする



### 4 決定 をタッチする

### 5 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

### 6 計算 をタッチする

経路地の順序を変更した新たなルートが設定されます。



## 目的地や経路地の位置を修正する

目的地や経路地の位置を修正できます。

### ここまでの操作



### 1 位置を修正したい地点をタッチする

### 2 修正する方法を選択してタッチする



#### 位置調整 :

タッチすると地図画面が表示され、スクロールして位置を修正することができます。

#### 検索から変更 :

目的地検索と同様の方法で位置を修正します。

### 3 地図をスクロールして位置を修正し、決定 をタッチする

### 4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

### 5 計算 をタッチする

位置を修正した新たなルートが設定されます。



## 経路地を削除する

設定した経路地を削除します。削除後は、新たなルートが設定されます。

### ここまでの操作

ルート ▶



1 **地点削除** をタッチする

2 削除したい地点をタッチする

3 **決定** をタッチする

4 **はい** をタッチする

5 **決定** をタッチする

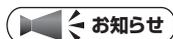
編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

6 **計算** をタッチする

経路地を削除した新たなルートが設定されます。

▶ END ◀

## 出発時刻ごとのルートを表示する



- ・ 経由地が設定されている場合は、この操作はできません。



### 1 出発日時、時刻を入力して「決定」をタッチする

出発日時：2008年 05月 01日  閉じる

◀ ▶ 18時 00分 クリア

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

決定  戻る

※ 出発時刻を入力してください。

入力した時間と、その1時間／2時間前後に出発した場合の到着予想時刻・総走行距離がリスト表示されます。

### 2 ルートを表示したい時間をタッチする

出発時刻指定(2008年5月1日)  閉じる

2時間前	16:00発	17:22着	43.7Km
1時間前	17:00発	18:21着	43.7Km
指定時刻	18:00発	19:20着	43.7Km
1時間後	19:00発	20:14着	37.9Km
2時間後	20:00発	21:08着	36.0Km

決定  戻る

※ 出発時刻を選択してください。

選択したルートが表示されます。

### 3 案内開始をタッチする



リストに戻って他のルートを選択できます。

表示中のルートが設定され、ルート誘導が始まります。



## ルートを確認する

設定したルートを、走行する前に確認できます。

### 設定したルートを確認する

#### お知らせ

- 走行中は確認できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- スクロール地図では、ルートの確認はできません。
- 3D地図表示時は、自動的に2D地図に切り替わってルート確認に入ります。

#### ここまでの操作

ルート ▶ ルート確認

ルート確認画面が表示されます。



#### スクエアビュー :

スクエアビュー表示（対象地域内の場合）でルートを確認できます。

#### 自動後退 自動前進 :

ルートを自動的に前進または後退します。止めるときは、**解除** をタッチします。

#### 左回転 右回転 :

スクエアビュー表示を、左回転または右回転します。

#### 後退 前進 :

タッチしている間、ルート上を前進または後退します。

#### アドバイス

- 走行を始めると、ルート確認は解除されます。
- 自動前進（自動後退）時は、通常のスケール変更はできますが、詳細スケール調整はできません。

▶ END ◀

### 設定したルートを全体表示する

#### ここまでの操作

ルート ▶ ルート確認 ▶ 全ルート表示

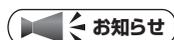
現在地から目的地までの全ルートが表示されます。

全ルート表示画面では、地図のスクロール、広域、詳細切り替えを行うことができます。



▶ END ◀

## 設定したルート上をデモ走行する



- ・ 走行中はデモ走行できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。



デモ走行が自動的に始まります。

デモ走行中にも、地図スクロールやメニュー操作などを行うことができます。



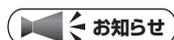
デモ走行が解除されます。



- ・ 走行を始めると、デモ走行は解除されます。
- ・ 再度 **走行デモ** をタッチしても、デモ走行は解除されます。



## 設定したルートを削除する



- ・ 目的地を解除すると、経由地も同時に削除されます。



### 1 確認画面で**はい**をタッチする

目的地の設定が解除され、現在地画面が表示されます。



# ルート上の情報を表示する

設定したルート上のさまざまな情報を利用できます。

操作は、経路情報メニューから行います。

## 1 ナビゲーションコントロールメニューの「経路情報」をタッチする

## 2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定の内容	参照ページ
	目的地の地図を表示する	P.108
	ルート誘導中に、現在地から約60km以内にある次の案内地点を確認する	P.108
	現在地から10km以内のルート上に渋滞がある場合、その距離や位置を確認する	P.109
	一度流れた音声案内を再度確認する	P.109
	60km以内のルート上の情報を確認する	P.110

### お知らせ

- ・ 走行中は、選択できる項目が限定されます。

## 目的地の地図を表示する



目的地の地図が表示されます。  
この画面から、目的地の変更や修正はできません。



## 次の案内地点を確認する



自転車位置付近の地図と、案内地点の拡大図が表示されます。



## ルート上の渋滞を確認する

渋滞のあるルートと現在地の距離によって、表示される情報の種類が異なります。

現在地から2km以内：渋滞の起点までの地図※、起点までの距離と渋滞距離、音声案内

現在地から2km～10km以内：音声案内のみ

現在地から10km以上先：案内しません。

※渋滞の長さに応じて、100m/200m/500m/1kmの4段階でスケールを自動的に切り替えて表示します。

### お知らせ

- ・「音声案内の設定をする」(P.303)の音声案内が「しない」に設定されている場合でも、音声案内は行います。
- ・VICS情報更新時は、現在地画面に戻ります。



自転車位置から渋滞の起点までの地図が表示されます。また、音声でも案内します。



渋滞の起点までの距離と渋滞距離を表示します。



## 音声案内をもう一度聞く



一つ前の音声案内を、再度流します。

音声案内された案内地点を通過後は、通過した地点に対する音声案内はされません。



## ルート上の情報を確認する

**確認できる情報**：信号の有無／案内地点（交差点）／自転車位置からの距離、時間／高速道路の入口、出口、料金／案内地点間の渋滞状況／規制情報／案内区間の渋滞表示／案内区間の所要時間

### お知らせ

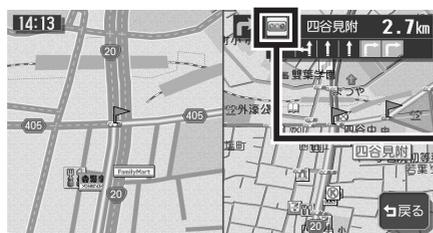
- ・ 走行中は操作できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- ・ 表示される料金は、実際の料金と異なることがあります。



## 1 詳細を確認したい案内地点名をタッチする



案内地点付近の地図画面と、案内地点の拡大図が表示されます。



信号機、旗は、ルートが増加した車線を通る／5車線以上ある交差点／5差路以上ある交差点／ルートが狭角で右左折する案内地点に表示されます。

▶ END ◀